

コロナ感染予防対応!
WEBセミナー 受講可能!
グローバル生産展開における加工部品の開拓・選定・評価・指導育成・管理の進め方とその事例

◆日時: 2022年5月26日(木) 10:00~16:50 ◆受講料: (消費税等込) 1名:49,500円
◆会場: TH企画セミナールームA 同一セミナー同時複数人数申込の場合 1名:44,000円
(東京・JR田町駅下車 徒歩約6分)

加工部品と電子部品、グローバルにおける部品調達、部品選択の着眼点、現地サプライヤの開拓、部品を安くするノウハウ、サプライヤの管理、企業(体制力)・ライン力(現場力)の評価の観点、部品分野別の技術のおさえどころについて、豊富な経験をもとに事例を含め詳しく解する特別セミナー!!

【講師の言葉】
この講座は「グローバル生産展開における電子部品の調査・評価・仕様取り決め・選定・管理の進め方とその事例」と対をなすものである。加工部品だけの講座でもあるし、電子部品を加えて連続して受講すれば広く部品加工という面からの技術、知識を得られる。
また、国内だけでなく、海外の部品に対しても適用できる講座でもある。海外生産、グローバル生産という言葉がすでに当たり前の用語になって久しいが、現在その多くを占める部品は海外品となり組立も海外でおこなわれていることが多くなっている。そしてその方向は「チャイナプラスワン」。中国を一つ、そしてこの軸足をすくわれないようにタイ、ベトナム、インドネシア、ミャンマーなど東南アジアの国々をもう一つの軸足とする生産体制を指している。お隣の中国は世界の工場といわれ、13億5000万人の世界の市場ともいわれるようになって久しいが、とうとうGDPが世界第二位の経済大国となった。そしてもう一つの国、半導体に続き、家電で壊滅的な打撃を日本に与え、ついに「克日」に達した韓国、そして「親日」の台湾。いずれも気持ちだけはもはや日本に学ぶものはないとするが、現場の産業界の底辺層ともいべき部品産業ではまだまだ技術的には未熟なところが多く、技術の本質を追求することなく、見様見真似でやっているから均質なもののつくりの生産ができていない。100%問題なく採用できるメーカ、部品はほんの一握りであり、ほとんどが条件付きで不安を残しながら採用を余儀なくされる。問題はその後で起こってくるのである。こうしたメーカについては技術指導、育成をしないとイケない。その時に我々に必要なのは「評価できる能力」だけでなく「指導できる能力」である。
本講座は部品ごとにその技術の押さえどころはどこか、その弱さ、強さを浮かびあがらせ、現場で技術改善、技術強化を実践できる力を養う講座である。中国、台湾、韓国、タイ、マレーシアなどで部品メーカを技術的、体制的に育成してきた講師が数多くの経験をもって解説する。

- 【受講形式】** 会場・WEB
【受講対象】 技術者・購買部門(バイヤー)・部品メーカの監査・育成に関係する方々 など
【予備知識】 特に必要なし
【習得知識】 1)加工部品と電子部品 2)グローバルな部品調達 3)部品の選びの着眼点
4)現地サプライヤの開拓 5)部品を安くするメカニズム 6)認定サプライヤの管理
7)企業(体制力)の評価の観点 8)ライン力(現場力)の評価の観点
9)主要な部品分野別の技術のおさえどころ など *テキストは、技術ライブラリとして使用可能!

◆申込書・2022年5月26日(木)「グローバル生産展開における加工部品の開拓・選定・評価・指導育成・管理の進め方とその事例」

会社名	〒	住所
TEL		FAX
正式所属		正式所属
受講者名		受講者名
E-mail		E-mail
振り込み予定		通信欄

◆プログラム◆

- 【講師】 **技術コンサルタント 伊藤 千秋 先生**
オムロン株式会社 品質保証部長、部品技術部長等歴任後現職 制御機構部品の品質保証を15年、自動車電装部品の品質保証23年経験、品質・信頼性一筋のプロフェッショナル
この間、日本科学技術連盟 信頼性開発技術研究会 委員長などを歴任
1. ビジネスモデルの変化と動向
 2. 加工部品と電子部品
 3. グローバルな部品調達
 4. いいメーカ・部品の選び出しの着眼点
(1)基板 (2)成型 (3)プレス (4)ゴム
(5)めっき(バレルめっき・ラックめっき・フープめっき)
(6)ダイカスト (7)圧造(ヘッダー)
(8)樹脂塗装 (9)樹脂めっき
(10)引抜き(マグネットワイヤ)
(11)熱処理(焼き入れ・焼き鈍し)
 5. 現地サプライヤの開拓のしかた
(1)中国メーカの型(本土メーカ・台湾メーカ・香港メーカ)
(2)韓国メーカ
(3)中国・韓国・台湾・タイ・マレーシア・その他東南アジア諸国の体質・気質
 6. 部品を安くするメカニズムとそれからくる課題への対応
 7. 認定サプライヤの登録と管理
 8. 企業力(体制力)の評価の観点
 9. ライン力(現場力)の評価の観点
 10. 主要な部品分野別の技術のおさえどころ
(1)基板 (2)樹脂成型 (3)プレス
(4)ゴム (5)ダイカスト (6)熱処理 (7)引抜き
(8)めっき(バレルめっき・ラックめっき・フープめっき)
(9)樹脂塗装 (10)圧造 (11)ハーネス
 11. サプライヤからの部品の受入れと管理のしかた
 12. グローバルサプライヤ管理体制
(1)認定審査員
(2)グローバル展開体制
 13. サプライヤの育成指導実践事例
(1)戦略的アプローチによる企業の技術強化改善事例
(2)専業メーカを複業メーカに育成する事業強化改善事例
(3)監査的アプローチによるライン改善事例
 14. 主要な部品の部品別企業力・ライン力評価チェックリスト
(1)基板 (2)樹脂成型 (3)プレス (4)ダイカスト
(5)ゴム (6)めっき (7)熱処理 (8)樹脂塗装
(9)接点 (10)ハーネス
- 質疑・応答

- ◆セミナーお申込要領
●申し込み方法
・弊社ホームページの申込欄又は、FAXかE-mailにてお申し込みください。
・折り返し、受講票、請求書、会場案内図をお送り致します。
・開催日の8日前以内のキャンセルは、お受け致しかねますので、必要に応じ代理の方のご出席をお願いします。
・開催日の8日前以内のキャンセルの場合、受講料の全額を申し受けます。
●お支払い方法
受講料は原則として開催前日までにお支払い願います。経理上、受講料のお支払いがセミナー開催後になる場合は、お支払日をお知らせ願います。振り込み手数料は御社の御負担にて願います。

●申込先
 **(株)TH企画 セミナーセンター**
〒108-0014 東京都港区芝4-5-11-5F
TEL: 03-6435-1138
FAX: 03-6435-3685
E-mail: th@thplan.com
検索 TH企画 → サイト内検索 0526 (開催日)

詳細、その他のセミナーは、ホームページをご覧ください。
<https://www.thplan.com/>